

奈良市内事業所の売上・支出等に関する調査 Q&A

1. アンケート概要について

Q1_1 調査の目的は何か。

A. 奈良市内事業所の売上・支出の状況を把握することを目的としています。

Q1_2 調査対象はどのように選ばれたのか？

A. 総務省が整備している「事業所母集団データベース」のうち、奈良市内にある事業所を対象とし、産業の種類毎に、調査に必要な調査対象を選んでいきます。

Q1_3 他の統計やアンケートなども答えている。それらを使えばよいのでは？

A. 市内で経済活動を行なっている方々の販売先や、仕入先に関する情報は今回のアンケートでしか把握できません。他の統計やアンケートと重複する項目もあるかもしれませんが、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

Q1_4 忙しいので協力したくない。このアンケートは義務か？必ず答える必要があるのか？

A. 本アンケートは義務ではないので、強制はできませんが、限られた財源・資源の効果的な使い道を検討したりする際に活用させていただきます。調査の趣旨と、正確な統計を作成することの必要性をご理解いただき、ご協力のほど、是非ともよろしくお願いいたします。

Q1_5 回答できる人が事業所にいない場合にはどうすればよいのか？

A. 回答可能な人がいる事業所に、お送りしている依頼状・調査票を転送し、回答をお願いします。転送が難しい場合、回答可能な人が所属する事業所の住所・事業所名・部署・お名前・電話番号を、E-mail：nara-io@murc.jpにご連絡ください。

Q1_6 謝礼はあるのか？

A. 御回答いただいた方のうち、希望される方（1つの回答に対して1名）に対して、Amazon ギフトカード（Eメールタイプ）をお送りします。

Q1_7 回答によって不利益が生じることはあるのか。

A. 回答内容によって不利益が生じるようなことはございません。

2. アンケート調査票について

Q2_1 現在は営業していないのに調査票が送られてきた。

A. 申し訳ございませんでした。お手数ですが、調査票を破棄願います。

Q2_2 記入内容は公表されるのか。

A. 本調査の結果は統計的な処理を行い、上記の目的のみに利用するものです。他の目的への利用や無断で個別の内容を公表することは決してありません。

3. アンケート記入方法について

Q3_1 事業所単体の数値がわからない。

A. 貴社全体の数値から、従業員数や施設規模などを参考に、推測して記入してください。

Q3_2 取引先事業所の所在地について、市内・市外の区分を回答するのはなぜか？

A. 例えば、旅館で提供する食材を奈良市外から仕入れていた場合、経済効果が市外に流出することになります。奈良市は自給率が低く、その対策が地域経済の活性化に向けて今後検討していくべき課題であることから、本項目は実態把握のために必要となります。

Q3_3 売上先・仕入先の業種について、どこまで細かく記載する必要があるのか。

相手となる企業が同じなら合算でも問題ないのか。

A. 相手となる企業が同じでも、取引先の事業所が異なる場合、事業所別に記入してください。

Q3_4 流通業者（商社・代理店等）を通して販売したり仕入れたりしている場合、販売先、仕入先の地域（市内・市外）がわからない。

A. 販売先、仕入先の所在地が把握可能な場合は、市内・市外の該当する方に○を付けてください。把握できない場合は、流通業者の所在地について、該当する方に○を付けてください。

Q3_5 個人への商品・サービスの販売の市内割合がわからない。

A. 奈良市民への商品・サービスの販売割合について、大まかな数値(例えば 10% 単位など)でも構いませんので、御回答いただきますようお願いいたします。